**＜雨漏り診断重要事項説明書＞**　　　　　　　　　　　　　　 　　 （作成例）

雨漏り診断士は雨漏り診断依頼者に以下の重要事項説明を行う

✓１．説明する雨漏り診断士の確認

　雨漏り診断士資格証の提示

氏名：▲▲▲▲　　　　登録番号：＊＊＊＊＊＊＊　　　資格有効期限：2027年3月31日

✓２．診断物件概要の確認

　所有者○○○○

　所在地△△県□□町〇番地

　構造：木造（在来工法）　　　階数：3階建て　　　　　　　築年数：2020年　築4年経過

✓３．雨漏り状況の確認

　雨水浸出位置　a: 3階洋室天井 b: 2階和室窓下 c:

　雨水浸出時状況　雨量：少量でも浸出　風向・風速：強風の時だけ　漏出量：染み出る程度

 その他留意事項：降雨から１～２時間後に染み出てくる

✓４．散水調査における留意事項

　（１）水道料金に影響が出る場合があります。

　（２）雨水浸出位置から、普段の雨漏りよりも多量の調査水が漏出する場合があります。

　（３）普段の雨水浸出位置とは、まったく違う位置から調査水が漏出する場合があります。

　（４）上記（２）（３）の想定から、物品の移動や養生を必要とする場合があります。

　（５）雨漏り診断の正確性を保つため、原則として雨天の場合は散水調査を順延します。

　（６）

（７）

（８）

✓５．雨漏り診断費用及び条件の確認

　散水調査費用：（有料）2023年〇月〇日　提出見積書の通り

　　　　　内容：上記見積書備考欄記載の通り

 　その他：原因究明に至らなかった場合の対応等

上記の重要事項を確認のうえ、双方が2通に署名しそれぞれ1通を保有する。

2024年●月●日

　　　　　　雨漏り診断依頼者　　　　　　○○○○

　　　　　　　　雨漏り診断士　　　　　　▲▲▲▲

　　　　　　　　　　　　　　　　特定非営利活動法人 雨漏り診断士協会発行2024年度版